

情報通

2022 . April 4月号

発行：東京税理士会
 情報システム部・デジタル化委員会
 題字：神津 信一（四谷）
 （税理士会員章の日輪と八重桜をイメージしています。）

「情報配信室@千駄ヶ谷」とは

デジタル化委員会委員 和知 康成

1. 目的

本会会務等の各種情報を会員にタイムリーに発信する場として設置したものです。

「こんな情報を知りたい」、「税理士業務の役に立つ」などのトピックスについて、本会役員が動画にて分かりやすく説明いたします。

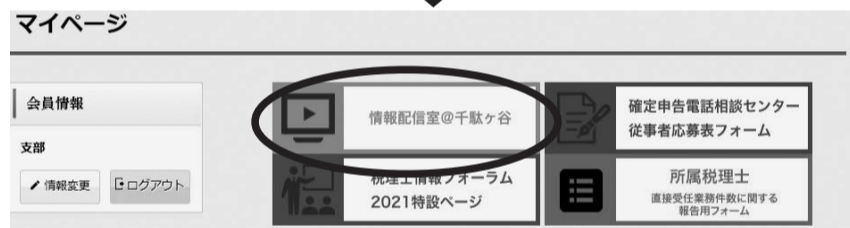
2. 視聴方法

会員専用ページから視聴いただけます。

URL: <https://www.tokyozeirishikai.or.jp/member/login/>

※ 事前にログインID、パスワードの登録が必要です。

本会公式サイトトップページ右上の「会員専用ページへ」から会員ログインページにアクセス。



ログイン後、マイページトップ画面上部に水色の「情報配信室@千駄ヶ谷」のアイコンをクリックしてください。



視聴可能な動画一覧が表示されますので、視聴したい動画をクリックし、画面左下にある再生ボタンをクリックして視聴してください。

3. 動画について

これまで掲載した動画は、43本です。前述の通りタイムリーな情報発信を目的としているため随時更新しており、一定期間（1ヶ月程度）が過ぎた動画はリストから削除しています。執筆時点では、4本の動画が視聴可能となっています。

4. アクセス数トップ5

- 1位 足達会長 就任挨拶
- 2位 北山委員長 情報配信室@千駄ヶ谷スタート記念動画
- 3位 東京国税局からのお知らせ
- 4位 業対部インボイス関係周知
- 5位 足達会長新年賀詞交歓会挨拶

まだアクセス数が多いとはいえない状況です。5分以内の動画がほとんどですので、ぜひご視聴ください。今後取り扱って欲しいテーマなどご希望がありましたら、デジタル化委員会までご連絡ください。

5. 撮影状況

本会会館に隣接している東京税理士協同組合会館の一室で収録をしています。

業者と簡単な打ち合わせの後、撮影のため設営を行います。使用する機材は、以下の通りです。

- ・カメラ
- ・マイク
- ・照明
- ・パソコン
- ・モニター
- ・プロンプター
- ・バックボード

プロンプターとは、パソコン上の原稿を離れた場所にあるモニターなどに映し出して使用する装置のことです。保有しているプロンプターは、ハーフミラーを取り付けてありカメラのレンズ前に取り付けます。カメラの方を向いたまま原稿が読めるようになっています。

バックボードは、税理士会広報キャラクター「にちぜいくん」と本会ロゴがプリントされています。



設営後、カメラの映りや音声のチェックなどをして準備完了です。

直近の収録は、中小企業対策部の大坪部長と業務対策部の末廣副部長にお話しいただきました。お二人とも一発OKでした。設営から撤収までおおよそ2時間程度です。収録後テロップをつけるなど編集をしてアップしています。今後もタイムリーな話題を配信してまいります。

収録後テロップをつけるなど編集をしてアップしています。今後もタイムリーな話題を配信してまいります。

6. デジタル化委員会について

最後に、昨年創設されましたデジタル化委員会のご紹介をいたします。デジタル化委員会では、「政府が推進する行政デジタル化に対応するため、本会会務のデジタル化を推進し、支部業務のデジタル化（本会・支部間のデータ等の連携を含む。）を支援する。」ことを事業計画に掲げております。

今回お伝えしました「情報配信室@千駄ヶ谷」以外にも当委員会では「デジタル化相談室」を設けています。「テレワーク・電子申告を導入したい」、「業務のペーパーレス化を図りたい」など、会員業務・支部業務のデジタル化への対応に関する相談を受け付けていますので、以下を参考にいただき、お気軽にご相談ください。

【参考】《「デジタル化相談室のご案内」》

本会会員専用ページへログイン後、マイページ内の「デジタル化相談室のご案内」より確認できます。

